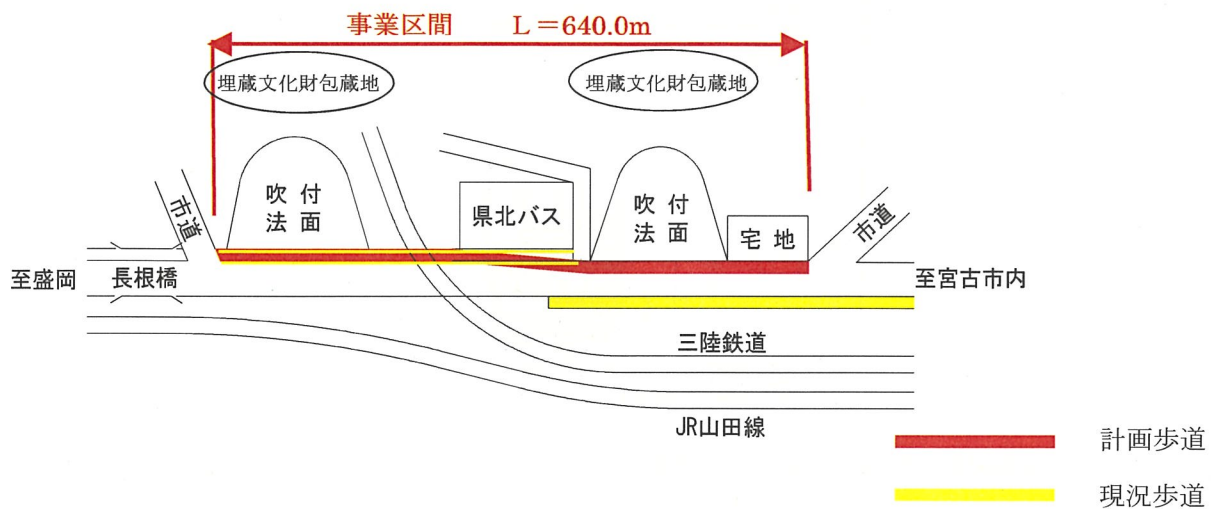


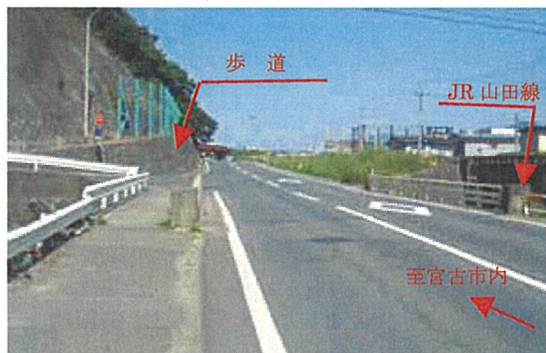
地域の実情に応じた歩道の整備

主要地方道宮古岩泉線の宮古市館合地区は、宮古市の中心部である宮古駅と周辺地域を結ぶ重要な路線であり、通勤・通学等にも利用されるバス路線にもなっています。

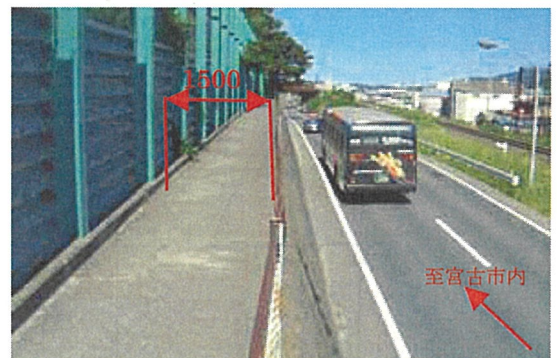
現在の歩道は、連続して設置されておらず、また一部車道の高さより約3m高い位置にあるうえ、歩道の前後は、急勾配になっています。このようなことから歩道を利用しない歩行者が多く、人身事故等が発生しているため、平成16年度から歩道整備計画を進めています。



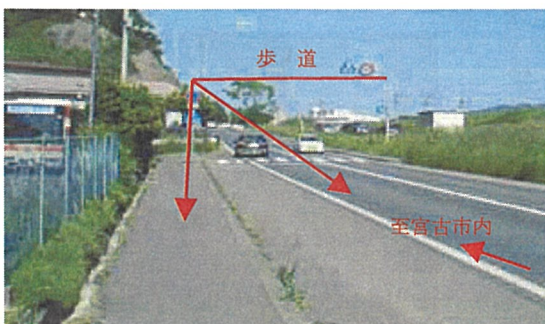
現況の歩道設置状況



歩道が車道より高い位置に設置



歩道幅員 1.5m



歩道が連続していない



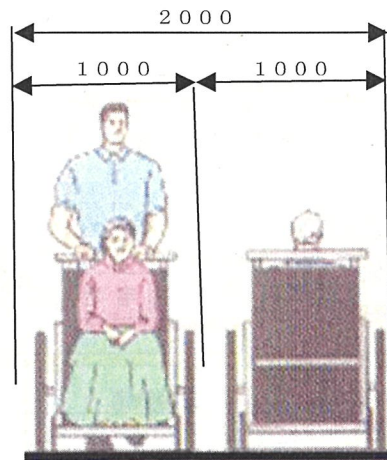
歩道幅員 1.0m

2 事業の概要

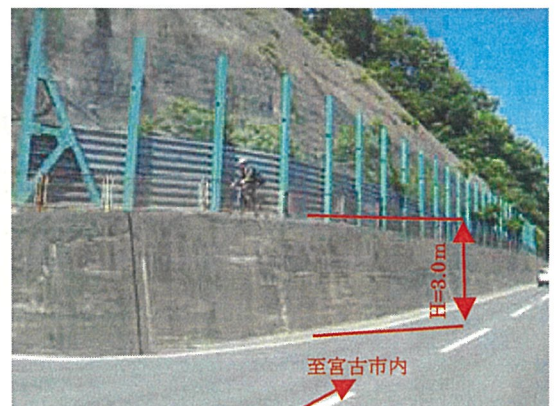
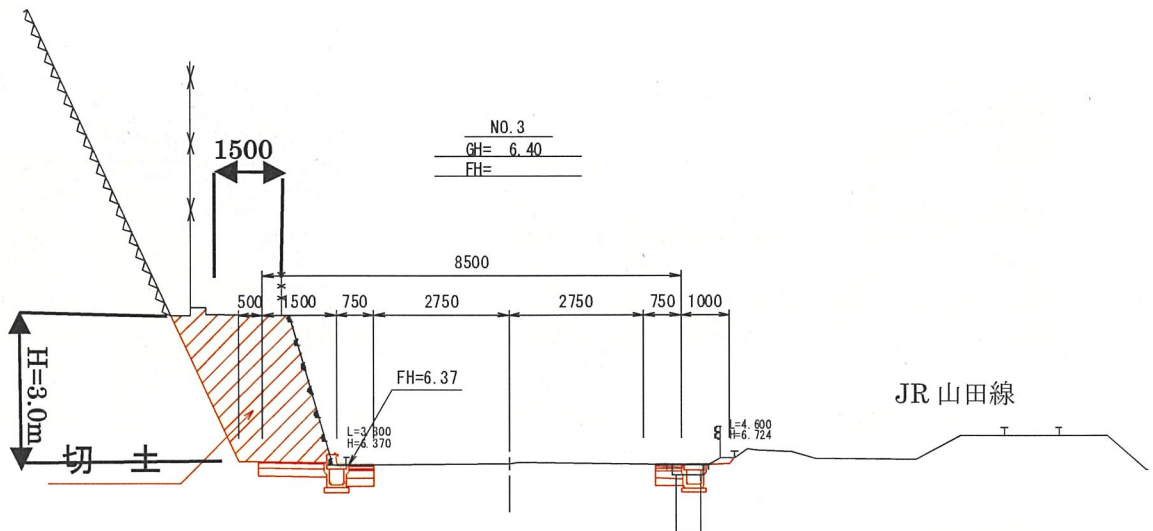
この箇所は、右側にJR山田線及び三陸鉄道が県道と並んで走っており、途中から県道を横断しています。左側には高い斜面があり、山頂付近は埋蔵文化財の包蔵地になっています。このため、2.0m以上（標準的な歩道の幅）の歩道をつくるとなると、斜面を大きく切り崩すことになり、事業費の増加や埋蔵文化財の調査などにより、事業に時間がかかることが見込まれました。

そこで、このように条件がきびしい箇所については、現在の道路幅の中で歩道をつくることとし、歩道の幅を部分的に1.5mとして計画を進めることにしました。

- ・歩道の幅一車椅子2台の通行を考慮し、2.0mを標準幅員とする。

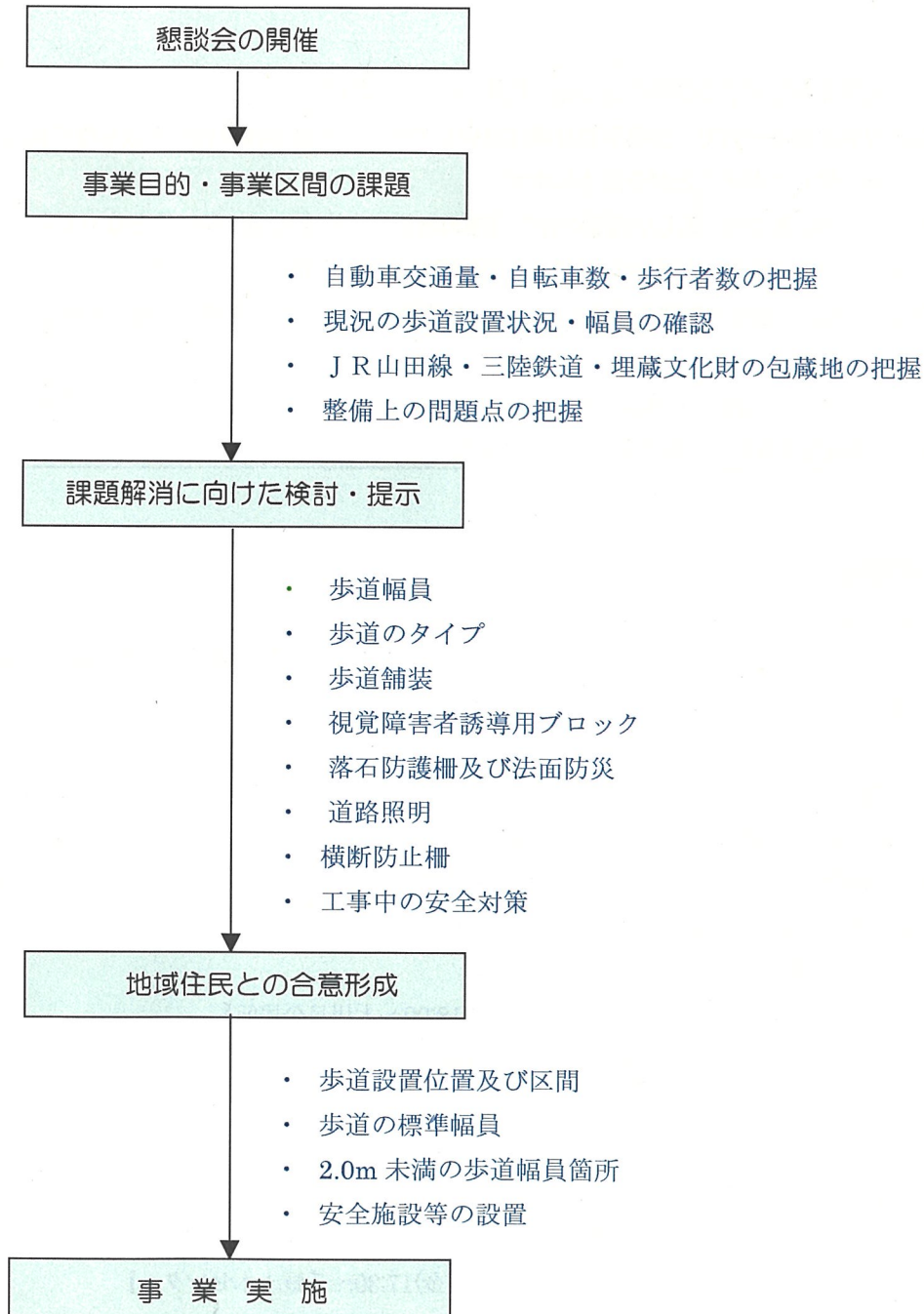


- ・歩道幅員を1.5mとした箇所



3 懇談会の開催

地元意見を反映した歩道の整備を進めるため、計画を作る段階では、県・市・地元と一体となった懇談会を開催しました。懇談会の委員には歩道利用者、身体障害者、NPO等の機関の代表者をお願いし、3回の懇談会を通じて、整備計画を策定しました。



4 今年度の予定

平成 19 年度の完成を目指しています。今年度は、設計の見直しを行ったうえで、用地買収を進め、工事にも着手する予定です。

問い合わせ先 宮古地方振興局土木部 TEL0193-64-2221